



1月  
23日

**速野学区ふるさとづくりシンポジウム**



**びわこ地球市民の森を生かした 北部のまちづくり**  
 今浜自治会館で開催され、地域住民ら約50人が参加しました。  
 「守山市北部地域の都市公園構想について」をテーマに、県土木交通部技監、守山市長、速野学区「ふるさとづくり委員会委員長が、それぞれ、びわこ地球市民の森を中心としたまちづくりや地域活性化などについての未来構想や、平素の整備管理・活動などが報告されました。

1月  
17日

**のこぎりニューイヤーコンサート**



**はかなげで 繊細な音色で 観客を魅了**  
 しがのこくらぶが主催し、駅前総合案内所で行われました。  
 音楽用のこぎりを曲げたり引く位置を変えたりしながら、メンバーが「今、あなたに伝えたい曲」をテーマに選んだ曲を披露しました。代表の稲山訓史さんは「演者が演奏しない限り、聞きたいお客さまが聞きに来られないので、演奏は続けていきたい」と話していました。

1月  
27日

**守山ロータリークラブが善意の寄付**



**老朽化した 児童養護施設 建て替えの一助に**  
 守山ロータリークラブの川嶋栄司会長が児童養護施設「守山学園」を訪れ、老朽化が進み施設の建て替えを予定している同学園の建築費などの一助にと、現金（目録）を寄付しました。  
 これまでも車両を寄贈するなど守山学園と守山ロータリークラブは縁が深く、贈呈式では新しい施設の模型や日ごろの子どもの様子なども紹介されました。

1月  
27日

**ブラインドサッカー教室**



**リモート授業で 選手と交流 競技の特徴を学ぶ**  
 吉身小学校の5年生を対象にした授業で行われました。  
 ブラインドサッカー協会役員や選手とリモートで交流し、視覚障害や競技の特徴について学びました。児童らは目を閉じて文字や図形を書くことの難しさや、目が見えなくても音などを使って仲間とコミュニケーションをとるなど、できる工夫をすることが大切であることを学びました。

**守山市の人口**  
 令和3年1月31日現在 (前月比)

人口	84,506	( - )	5)
男	41,675	( ± )	0)
女	42,831	( - )	5)
世帯数	33,385	( + )	4)

**双眼鏡**

バレンタインデーといえ、女性にバレンタインデーを渡す日として有名だが、私の場合は百貨店などで開催されるバレンタインフェアで、世界や全国の有名チョコレートを試食できることも楽しみの一つである。きれいなチョコレートが並んでいるのを見ると、気持ちもわくわくしてくる。バレンタインデーに「女性が男性へチョコレートを贈る」という風習は、日本独自の文化だそう。諸説あるが、始まりはお菓子の販売促進を目的とした商業的背景があるらしい。ちなみに世界では恋人がプレゼントを贈る合コン国が多いようだ。しかし、今年は百貨店に足を運ぶのも控えた。終わりの見えない、我慢を強いられる状況が続いている。それでも私は新型コロナに負けない。オンライン販売やテイクアウトを利用しながら、風習や文化を上手に楽しむのだ。